

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成22年>>

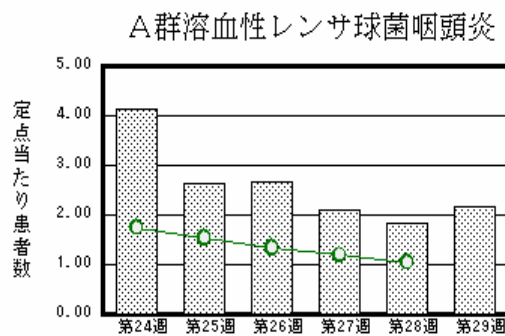
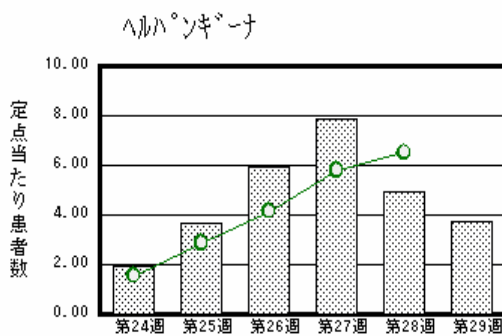
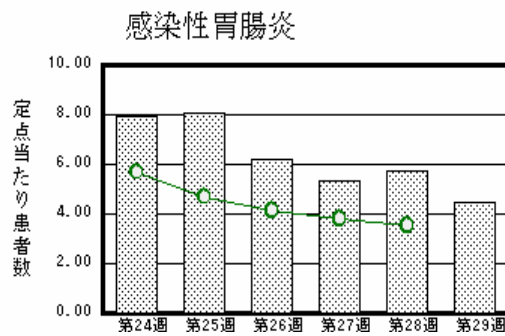
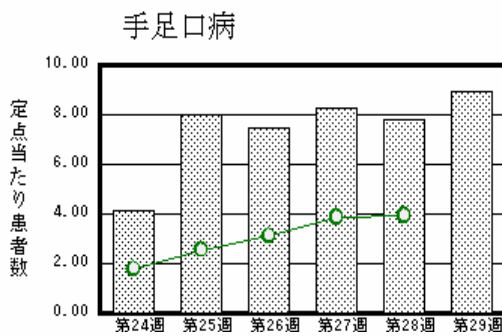
<週報> 第29週 (平成22年 7月19日 ~ 7月25日)

発行日: 平成22年7月28日

発行: 福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 手足口病196名(8.91名) 感染性胃腸炎98名(4.45名) ヘルパンギーナ82名(3.73名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎48名(2.18名) 水痘34名(1.55名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 手足口病(196名) 感染性胃腸炎(98名) ヘルパンギーナ(82名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(48名) 水痘(34名)
- 【手足口病】報告数は196名です。定点当たり報告数は増加しました(7.77名 8.91名)。地域別にみると、奥越地区16.50名、丹南地区12.00名、福井地区9.57名、二州地区7.00名、坂井地区4.33名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は98名です。定点当たり報告数は減少しました(5.73名 4.45名)。地域別にみると、福井地区9.57名、丹南地区3.20名、坂井地区2.67名、若狭地区1.50名、二州地区1.33名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は82名です。定点当たり報告数は減少しました(4.95名 3.73名)。地域別にみると、丹南地区6.60名、奥越地区5.00名、坂井地区3.00名、福井地区2.86名、若狭地区2.50名、二州地区1.67名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は48名です。定点当たり報告数は増加しました(1.82名 2.18名)。地域別にみると、丹南地区3.40名、二州地区3.33名、奥越地区2.50名、福井地区1.86名、坂井地区0.67名、若狭地区0.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2010年第27週号(7月5日~7月11日)要点

発生動向総覧	<第27週> 手足口病の定点当たり報告数は第24週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/ その他最新動向
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 本年第27週までの累積報告数1,302例は、2000年以降の各年同期間の累積報告数と比較して2001年に次いで2番目に多い <流行性耳下腺炎> 第27週の定点当たり報告数は前週より増加した
病原体情報	手足口病患者から検出されているエンテロウイルス2010年/ ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2010年/ インフルエンザウイルス2009/10 シーズン
速報	沖永良部島の知名町における新型インフルエンザ(A/H1N1pdm)集団発生 - 鹿児島〔最終報告〕
海外感染症情報	パンデミック(H1N1) 2009/ アンゴラにおけるポリオ - 国際的な感染拡大への懸念/ コンゴ民主共和国における黄熱/ 鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核2名の報告がありました。
(なお、結核は第28週に1名の報告がありました。)
- 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症1名の報告がありました(下表参照)。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男児 1名	
主な症状	腹痛、下痢、発熱	
感染原因・感染経路	調査中	
平成22年	福井県	有症者 10名、無症者 0名
	全国	1,302名(7月11日現在)
平成21年同時期届出累計	有症者 20名、無症者 6名、全国 948名	

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成22年 第29週 平成22年7月19日(月)～平成22年7月25日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(28週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)						2 0.25	2 0.06	11 0.34	181 0.04
小児科 (22)	RSウイルス感染症									143 0.05
	咽頭結膜熱				1 0.50	2 1.00	2 0.40	5 0.23	5 0.23	1077 0.36
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13 1.86	2 0.67	10 3.33	1 0.50	5 2.50	17 3.40	48 2.18	40 1.82	3185 1.05
	感染性胃腸炎	67 9.57	8 2.67	4 1.33	3 1.50		16 3.20	98 4.45	126 5.73	10690 3.54
	水痘	16 2.29		6 2.00	5 2.50	6 3.00	1 0.20	34 1.55	32 1.45	3759 1.24
	手足口病	67 9.57	13 4.33	21 7.00	2 1.00	33 16.50	60 12.00	196 8.91	171 7.77	11892 3.94
	伝染性紅斑	3 0.43	2 0.67	3 1.00			3 0.60	11 0.50	32 1.45	1737 0.57
	突発性発しん	7 1.00	2 0.67		1 0.50	1 0.50	5 1.00	16 0.73	21 0.95	2012 0.67
	百日咳								1 0.05	167 0.06
	ヘルパンギーナ	20 2.86	9 3.00	5 1.67	5 2.50	10 5.00	33 6.60	82 3.73	109 4.95	19653 6.51
流行性耳下腺炎	3 0.43	1 0.33	6 2.00		11 5.50		21 0.95	18 0.82	4322 1.43	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				18 0.03
	流行性角結膜炎	1 0.50						1 0.33	1 0.33	478 0.71
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									7 0.02
	無菌性髄膜炎		*							30 0.07
	マイコプラズマ肺炎								1 0.17	153 0.33
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									18 0.04

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成22年第29週 平成22年7月19日(月)～平成22年7月25日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月				4	1							～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月				9	3	17		5		8		～11ヶ月							
1歳		1歳		2	2	19	9	38		8		25	2	1歳							
2歳		2歳		1	3	7	3	41		2		21	3	2歳							
3歳		3歳			6	15	5	45	3	1		5	4	3歳							
4歳		4歳		2	7	8	12	20	1			8	8	4歳							
5歳		5歳			11	2		12	3			5	2	5歳							
6歳		6歳			7	8	1	8	2			6	1	6歳							
7歳		7歳			2	4		7						7歳							
8歳		8歳			4	4		4				2		8歳							
9歳		9歳			2	3		2				1		9歳							
10～14歳	1	10～14歳			3	7		1				1	1	10～14歳							
15～19歳		15～19歳			1	3		1						15～19歳							
20～29歳		20歳以上				5			2					20～29歳							
30～39歳														30～39歳		1					
40～49歳	1													40～49歳							
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	2	合計		5	48	98	34	196	11	16		82	21	合計		1					
前期計	11	前期計		5	40	126	32	171	32	21	1	109	18	前期計		1					1
当期間/前期	0.18	当期間/前期	***	1	1.2	0.78	1.06	1.15	0.34	0.76		0.75	1.17	当期間/前期	***	1	***	***			***
増減数	-9	増減数			8	-28	2	25	-21	-5	-1	-27	3	増減数							-1

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき